

令和7年度 磐田市歴史文書館運営審議会（報告）

- 1 日 時 令和7年5月21日（水） 13:25～14:55
- 2 場 所 磐田市役所竜洋支所 2階 201 会議室
- 3 出席者 市歴史文書館運営審議会委員 6名
渡瀬会長 清水副会長 高尾委員 田中委員 新妻委員 鈴木委員
- 4 事務局 教育委員会 教育部職員 7名
山本教育長 神谷課長 石津館長 江塚副主任 名倉会計年度任用職員 佐藤会計年度任用職員 笹竹会計年度任用職員
- 5 傍聴人 なし
- 6 次 第 開 会
辞令書交付（鈴木委員へ交付）
教育長あいさつ
自己紹介
審議事項
報告事項
閉 会

7 審議会の主な内容

審議事項

（1）令和7年度事業計画（案）について

事務局より説明

意見 ・ 古文書ボランティア活動は重要であり、報告書の内容もすばらしい。
難しい書簡を解読しており、担当のご指導とボランティアさんの努力
に感謝する。

質問なし。

※ 審議結果 承認

（2）市制施行20周年事業（案）について

事務局より説明

意見・質問なし。

※ 審議結果 承認

報告事項

（1）非現用公文書等の受入選別結果について

（2）歴史文書館収蔵件数について

2件まとめて事務局より報告

意見・質問なし。

（3）第28回企画展について

事務局より報告

意見 ・ 歴史学習会「天竜川川下げ材の流通と掛塚」を聴講した。内容がわか

りやすく、中学校の生徒も関わっていて大変良かった。

- ・ 昨年の歴史学習会を聴講していたので、今年の「いわた大祭り」の大名行列にて行われた材木を見分する芝居の内容や、天竜川の流れと材木の繋がりが良く分かった。地元に住んでいてもなかなか知ることができなかったのも、子どもたちに伝えていくことは大事だと思う。今後も中身の濃い企画をお願いしたい。
- ・ 地域連携演習として「見付宿たのしい文化展」において大学生と活動しているが、多くの中学生ボランティアの方が参加している。歴史や文化的な交流をしながら、中学生ボランティアが発信できるような取り組みや講演会ができればと思う。
- ・ 天竜川の繋がりを通して、網目状にネットワークのようなものができるとうれしいと感じた。
- ・ 現在実施している展示や講演会は勿論大事だが、地域でどのようなことを行っているのか、どのような興味を持っているのかというアンテナを持つことも必要。文書館が地域にとって身近になるような活動も必要かと思う。

質問 … 歴史学習会の参加者は50代以上の方が多く、若い年代が少ない。若いうちに歴史に親しむことは難しいと思うが、何とかできないものか。

回答 … 文化財課職員が、地域の歴史文化と教科書の歴史が結びつく教材を作成した。各学校に試行で利用してもらう予定。

昨年からは、社会科関係の夏休み自由研究の参加者を募集した。学校の協力もあり約20人の参加があった。子どもたちがどんな切り口でもいいので興味関心を持ってもらえるよう努めていきたい。

質問 … 文化財関係の講演会は、どうしても年齢層が上がってしまう。子どもたちをターゲットにした歴史教室は継続して実施しているのか。

回答 … 本日も開催し、学校を訪問した。小学校6年生には訪問歴史教室にて歴史の勉強を、小学校3年生には民具関係を学んでいただいている。学校からの依頼が多く、PRができていると思う。

(4) レファレンス利用結果について

事務局より報告

意見・質問なし。

(5) 地域史資料受入整理結果について

事務局より報告

意見 … 受け入れが増えているのは嬉しいこと。「広報いわた」でも、個人や自治会からの古文書収集について掲載されていた。

質問なし。

- (6) 各種事業について
事務局より報告
意見・質問なし。

以上、運営審議会終了。